

小鳥バス50周年

野鳥が出迎える

豊かな森で

さわやかな1日を…



塩嶺御野立公園は長野県が指定した「小鳥の森」であり、平成8年にはその小鳥のさえずりが「日本の音風景100選」に選定されました。これは自然を大切にしながら発展しようとする岡谷市にとって、大きな財産だと思えます。

その地に根付いた「小鳥バス」は信濃歳時記でも俳句の季語として使われるほど定着しています。昭和29年より身近な自然で、楽しみながら愛鳥精神や自然を大切にす意識の高揚を図ろうと日本野鳥の会諏訪支部の運営で始まった「小鳥バス」は、今年で半世紀の50周年を迎えました。

多くの人たちに愛され続け、今では周辺市町村の人たちにとどまらず、県外からも多くの人たちが訪れ親しまれています。

各種イベントも企画していますので、一度参加して小鳥のさえずりと自然の中に身をまかせてみませんか。

半世紀を迎えた「小鳥バス」の思い出などについて、(財)日本野鳥の会諏訪支部長の林正敏さんにお話を伺いました。



「小鳥バス」が50周年を迎えられて…

「地の利」を生かした催しによって、地域の方々が健康的に楽しめるこの事業を続けたいという一心でした。独特の口調で自然を語った故小平万栄先生が広めた小鳥バスを、廃止させない様々な努力がありました。半世紀を迎えられたのは、運営側

はもろろんのこと、参加される多くの地域のみなさんの支えがあったのとだと嬉しく思っています。



小鳥の先生こと
(財)日本野鳥の会諏訪支部長
林 正敏さん

「小鳥バス」の意義は…

忙しい時代にあつて、小鳥のさえずりを聞こうとするには、心を傾けないと耳に入ってきません。その優しい静かな気持ちが大切なんだと思います。鳥の名前は分かんなくても、美しいさえずりによって癒される。そして野鳥の住める環境が人間の生存にとっても大切なんだと認識を深めてもらえればありがたいと思います。また、今日では里山の保全と有効活用が叫ばれています。里山とは人が手を加えて守り育ててきた身近な山林ですが、塩嶺は現在求められている里山の有効活用の見本となるのではないかと思います。

塩嶺の小鳥たち

コルリ



メジロ



キビタキ



塩嶺「小鳥の森」の

環境は…

いま塩嶺の「小鳥の森」に住む野鳥たちの現状は、決して安心できる状態ではないでしょう。それは人間社会の進展に伴う変化を、彼らは敏感に受けるからで、塩嶺一帯をみても近年様々な変化が小鳥たちの生存に影響を与えています。

人間の視覚はとかく水平的ですが、彼らはいつもの上空から自然の変化をとらえます。「小鳥の森」だけが単独で保たれても、周辺の自然が後退すれば、彼らはこの森を捨て去ってしまうでしょう。野鳥の中には、環境の変化にたくみ



昭和59年ころの様子



「小鳥バス」創始者の故小平万栄氏
塩嶺「小鳥バス」を発案し、その解説を務め、ユーモアあふれる語りは「万栄節」と言われ多くの人に親しまれ、「小鳥バス」の知名度を高めました。

に順応できるカラスやキジバト、イワツバメといった鳥もいます。

けれども、自然環境の豊かな森林に住む多くの鳥たちは、1万年前と今も何ら変わらない生き方を続けているのです。自然が保たれた場所に生きる野鳥が、環境のパロメーターと言われる由縁でしょう。

期間

5月・6月の
毎日曜日

(雨天の場合も実施)

料金

大人 800円
子ども 400円

(岡谷市内から乗車の場合)

◎バスに乗車された方全員にオリジナルピンバッジをプレゼント!

◎バス経路・時間等は前号「広報おかや」最終ページをご覧ください。

※詳しくは、商業観光課(内線1214)までお問い合わせください。

イルフ童画館で「鳥展」の会期中、オリジナルピンバッジを提示されますと、無料で入館できます。

50周年を記念して制作した「塩嶺・小鳥バスガイド」を参加者に配布します!



小鳥バス参加者の声

小平万栄先生の時から参加しています。自然の中で小鳥の声を聞いたり、先生に動植物を教えていただきながら歩いていることで、森林浴や新鮮な空気を吸うことができ大変気持ち良いです。参加したその日は、家に帰ってから1日が長く楽しく暮らせるような気がします。小鳥バスは私の長生きの源かもしれませんね。毎年の行事に欠かせなくなりました。



武居 健蔵 さん
(郷田)

定年退職を期に夫婦で参加して以来20年以上経ちますが、住宅街では感じない小鳥の声も塩嶺の静かな森の中では、改めて小鳥の鳴き声・種類の多さにビックリします。小鳥のさえずりを聞く中で、環境保全に対する意識向上と動植物に対して非常に関心が強くなってきました。林先生の分かりやすい説明を楽しみに今後も参加していきたいです。



石 明 さん 夫人
妙子 さん
(諏訪市・四賀)

オオルリ



サンコウチョウ



アカゲラ



シジュウカラ



イルフ童画館5周年記念 武井武雄作品特集

みなさんは、市内に武井武雄氏の作品が数多く残っていることをご存じですか。

西堀区公会所には、12枚の^{とうろうぎが}灯籠戯画があります。大根や力ボチャなど、野菜が相撲をとっているとてもユニークな武雄氏の絵です。

この絵について、当時を知る長地権現町にお住まいの^{たけいひでき}武井秀喜さんにお話を伺いました。



灯籠戯画（西堀区公会所）



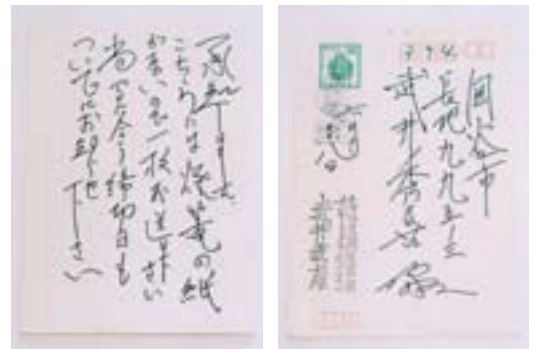
小井川小学校創立100周年記念碑と
武井武雄氏夫妻（写真提供：武井秀喜さん）

武井秀喜さんは西堀区にお住まいがあり、当時、区の育成会長として活躍されていました。昭和47年、小井川小学校の創立100周年にあたり、西堀区出身の武井武雄先生に記念碑をお願いするため東京へでかけました。ちょうど先生は胃かいようで入院し、退院したばかりでしたので、15分ほどしか面会時間がないと言われていましたが、そのときは2時間くらいお話をし、承知してもらい帰ってきたそうです。

また、育成会では活動の一つとして、毎年夏、天神祭りのときに子どもたちに絵を描いてもらい、灯籠を作ってお宮の境内に奉納していました。

灯籠は一回奉納すると、次の年は前の絵をはがし洗って新しい絵を貼るようになっていたので、子どもたちが描いた絵を、大人になっても残っていれば懐かしく当時を思い出すだろうと、綴って保存しておきたいと思っていたそうです。

そこで、絵を灯籠から切り離し4冊の綴りにして、秋ごろ先生が西堀の実家に帰ってきたときに、綴りの表題を「なつかしの灯籠絵」と直筆で書いていただきました。そのとき、先生が「おれも灯籠の絵を描いてみるかな」とおっしゃったそうです。



武井武雄氏から武井さんに届いたはがき



そして、翌年の天神祭りの前に、武井さんが先生に「子どもたちのために灯籠の絵を描いていただけますか」と手紙を書きました。先生からはがき（上部写真）で紙を送ってほしいと返事があり、当時子どもたちが描いていた障子紙より良い和紙を探して2枚送りました。

その後、先生から1枚絵が送られてきましたが、武井さんは「子どもたちは灯籠の表と裏と絵を2枚描いているので、先生も2枚描いて奉納していただきたい」と手紙を送ったところ、しばらくしてもう1枚の絵が届きました。

1977年から亡くなるまで2枚ずつ、西堀区の子どものために灯籠戯画を描いていただき、全部で12枚になりました。当時の育成会のみなさんは、先生の絵を多くの子どもたちに見せたいと、常に公会所に飾っておくことに決めたそうです。

健康保険

岡谷塩嶺病院

ISO9001取得

～県内病院で初めて～



健康保険岡谷塩嶺病院では、昨年4月の診療報酬の改定により緩和ケア病棟の入院料などの施設基準に「第三者評価」が盛り込まれたこと、また病院が提供する医療サービス全体の質の向上を図るため、県内の病院では初めて品質管理の国際規格であるISO9001〔2000年版〕の認証を取得し、審査登録機関から平成15年3月31日に前能見公二院長（現・平沼俊院長）に登録証が手渡されました。

同認証の取得登録については、診療報酬算定に対して、客観的評価である第三者の評価が今後緩和ケア入院料の算定以外にも拡大するものと見て職員全体に諮った結果、ISOは年2回の審査があり継続的な改善が図られ、グローバルスタンダードであり病院機能評価と併せて取得している施設があるなどの理由により認証取得を決定いたしました。昨年5月から、品質マニュアルの整備を本格的に開始し、昨年12月から1月にかけて内部監査を実施し、1月中旬に予備審査、そして2月25日から27日に本審査を受審し短期間で職員の熱意を集中させて認証を取得いたしました。

品質マネジメントシステムの内容については、当院の病院訓と理念に基づいて「心の通う優しい医療」を

基本的な品質方針として、「身体にまつわる健康の回復と維持」（緩和ケア病棟を除く）、「限りなき尊厳（緩和ケア）、身体にまつわる健康管理と予防」（検診）の3点を主にISO9001〔2000年版〕規格の要求事項に合致したシステムを構築し、その概要を記述した品質マニュアルには、品質マネジメントシステムの適用範囲等からはじまり、院長の責任、経営資源の運用管



理、製品実現、測定・分析および改善までの内容で構成されており、また、当院の品質マネジメントシステムは、全ての国家法令・規則、岡谷市条例・規則、ISO9001〔2000年版〕規格および当病院自身の要求事項に沿いつつ業務を運営し、社会の信頼を得つつ「心の通う優しい医療」を一貫して提供することを目的としてまいります。

就任のごあいさつ

塩嶺病院
院長 **ひら ぬま まさる 平 沼 俊**

今年の1月まで12年間にわたり、東京都あきる野市の公立阿伎留病院院長を勤めてまいりました。

今回、当院に勤務することとなり、いままでの経験を活かし地域医療に徹する所存でございます。当院は、県内の病院では、初のISO9001〔2000年版〕の認証を取得し「心の通う優しい医療」を基本方針に医療サービス全体の質の向上に取り組んでいるものと認識しております。

経済不況による医療財源の窮迫により医療費の総枠管理・個人負担の増額・高齢者医療の抑制等、国民への医療費負担が求められ、また医療機関に対しても診療報酬の減額等、経営面で厳しい状況にあります。

このような状況の中で健康保険岡谷塩嶺病院の病院訓および基本理念を基に、安全・安心・満足度を重点とした医療環境・医療水準の向上に努め、市民のみなさまに信頼される病院を目指してまいりたいと考えております。よろしくお願い申し上げます。

1. 情報公開

(1) 公文書開示の請求等の件数および開示決定等の状況

件数	開示決定等の状況				
	全部開示	部分開示	不開示	文書不存在	未決定
6件	3	3			

(2) 不服申立て状況と不服申立て処理状況 該当なし

(3) 開示請求の内容

番号	請求等年月日	区分	公文書の件名または内容	担当課等	開示決定等の区分
1	14.5.27	請求	平成13年度分上水道水月例検査結果、全項目検査結果	水道管理課	部分開示
2	14.6.11	請求	平成12年全項目定例検査結果	水道管理課	部分開示
3	14.6.27	請求	平成12年、13年水源別原水的全項目検査結果	水道管理課	全部開示
4	14.7.11	請求	平成10年度土地売買契約書	財政課	全部開示
5	14.10.11	請求	平成13年度市政調査費収支報告書	議会事務局	全部開示
6	14.11.1	請求	平成14年学校事故報告書	学校教育課	部分開示

岡谷市情報公開条例および岡谷市個人情報保護条例の規定により、市の情報（公文書）開示等の実施状況を公表します。
 〈平成14年度中に請求等があったもの〉

◆情報公開・個人情報の
実施状況を公表します

2. 個人情報 個人情報の取扱事務等

(1) 新農地基本台帳等システム

(2) 介護保険事務

※詳しくは、総務課（☎23-4811 内線1552）までご連絡ください。

基本構想審議会 の委員を14日まで 募集中！

この審議会では、市の経営の根幹となる基本構想（H11～20）とこの構想を実現するための基本的な施策を体系的に示す基本計画（前期・後期各5年間）で構成される第3次岡谷市総合計画のうち、基本構想の一部改訂と後期基本計画について、市長の諮問に基づいてご審議いただきます。将来の岡谷市に夢をいただき、今後の5年間のまちづくりを語り合いませんか。みなさんのご応募をお待ちしています。

応募期限 5月14日（水）必着

募集人員 3人

応募資格 他の審議会等の委員になっていない方
 （市の特別職や常勤の職員、市議員を除く）

任期 諮問から答申まで（6月～7月を予定）

応募方法 所定の申込書に必要事項を記入し、「岡谷市のまちづくり」に関してあなたが感じていることやご意見など、ご自由にお書きいただいた小論文（800字程度・原稿用紙でなくても可）を添えて直接ま

たは郵送、FAX、電子メールでご応募ください。

応募用紙 市役所企画課、湊・川岸・長地の各支所、イルフプラザ（3階）カルチャーセンターに置いてあります。または、岡谷市ホームページ「様式ダウンロード」からどうぞ。

応募先・問合せ

〒394-8510 岡谷市幸町8番1号 市役所企画課

☎ 23-4811（内線1523） FAX 24-0689

e-mail kk@city.okaya.nagano.jp